

製品名: KAT9/Elp3 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84003**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC, IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.59mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000, ICC 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	62 kDa

抗原情報

遺伝子名	KAT9/Elp3
別名	Elongation protein 3 homolog; elp3; hELP3; Kat9;;ELP3
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q9H9T3
免疫原	ヒト ELP3 由来の合成ペプチド

背景

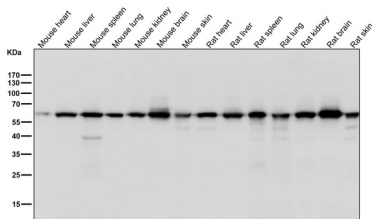
エロンゲーター複合体では、tRNA の位置 34 のウォブル塩基でのカルボキシメチルウリジンの形成を仲介することにより、tRNA ウ

リジン 34 アセチルトランスフェラーゼとして機能します。また、標的タンパク質のアセチル化を仲介することにより、タンパク質リジン アセチルトランスフェラーゼとして機能する可能性もあります。ただし、このような活性は生体内では不明であり、最近の証拠では、ELP3 は主に tRNA アセチルトランスフェラーゼとして機能することが示唆されています。

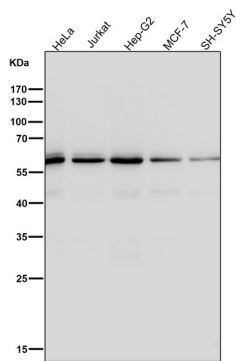
研究分野

-

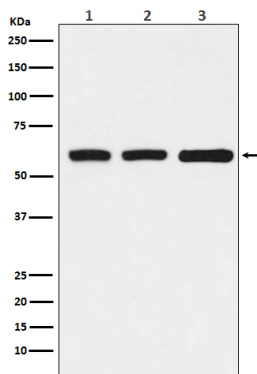
画像データ



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



(1) HeLa 細胞溶解物、(2) RAW264.7 細胞溶解物、(3) ラット腎臓溶解物における KAT9 / Elp3 発現のウエスタンブロット解析。